



4  
月

# パストラル尼崎

卯  
月

No.142, 2024 (R6)年3月25日

〔編集・発行〕

パストラル尼崎

尼崎市潮江1丁目10-2

Tel. 06-6493-0521

Fax. 06-6493-0301

発行責任者：峰田 康弘

## ◆4月の歳時記◆

### 『成婚パレードを撮れ！テレビ3局の攻防』



昭和34年4月10日午後2時半、当時の皇太子殿下と美智子さまを乗せた馬車は皇居をスタート。東宮仮御所までの9キロ、歴史に残る50分間の世紀のご成婚パレードとなりました。今もその映像は、ご夫妻の表情や歓喜する人々が生き生きと映し出され、半世紀以上も前のものとは思えませんが、実はそこには当時のテレビマンたちの熾烈な攻防があったのです。以降はドキュメンタリータッチでご紹介します：笑生中継の準備段階で一步リードしていたのはTBS。人脈を駆使し一カ月前からパレードのルートをいち早く突き止め、絶景ポイントの使用許可を取り付けた。それを知って焦ったNHK。汗 カメラ台数で上回るNHKがTBSが手放した神宮外苑の銀杏並木を押え、当時30歳のエース「設楽國雄」を送り込む。後に野球の天覧試合や「おしん」などを担当した伝説のカメラマンだ。設楽は高さ2メートル、長さ200mの特注レールを作り、馬車と同じ速度で滑らかに並走しながらショットを撮る事に決める。費用は800万円。NHKの中継予算の5分の4が消えた。出遅れたのは情報も予算もない日本テレビ。のちに「テレビの鬼」と呼ばれる牛山がこう言った。「国民が一番見たいのは美智子さんの顔だろう！アップ、アップなんだ」・・・

パレード当日、社運をかけて臨んだ若きカメラマンたちの1日を追う。特注レールを駆使してNHKの設楽が撮ったブレのないロングカットは93秒間にも及ぶ。「レールもすごいが、設楽もすごい」と他局のカメラマンに言わしめたその映像には、馬車から手を振る二人の姿や押し寄せた人々、神宮外苑の銀杏並木も収まっている。あえて二人をアップにせず、「どこを走っているのか、どれだけの人が祝福のために足を運んだのか、それも含めて記録として後世に残したかった」と語る設楽。TBSは、設楽が脇から撮っていた映像をビルから撮っていた。馬車だけだけでなく、前後に長く連なる行列を正面から捉え続けられるのはここだけ。約2分間に渡る有名なカットが撮影された。NHKとTBSが最大の見せ場を撮り終えた後も日本テレビの奮闘は続いていた。細い道では馬車とカメラの距離が近くなる。アップ撮影のチャンスだ。そこに奇策を用意していた。沿道に青山学院大学の学生30人からなるコーラス隊を配備。そして馬車が近づくとハレルヤを歌わせた。くるりと振り向いた美智子さまの笑顔を約45秒間独占した。各社がどれだけアップのショットを撮ったのか。NHKが306秒、TBSが355秒、日本テレビが368秒。という記録が残っている。

## 竹田施設長に突撃インタビュー

## 指定野菜に格上げ『ブロッコリー』

4月から施設長としてスタートをきる竹田施設長ですが、今回、突撃インタビューを試みました。

- 出身地は？  
静岡県伊東市（海、山、温泉と自然豊かなところ  
です。遊びに行くにはオススメです）
- ご家族は？  
妻、娘2人（大学生と高校生）
- 趣味は？  
趣味と言えるかはわかりませんが、史跡めぐりと  
何気ない物や風景の写真を撮る事です。
- スポーツの経験は？  
学生時代はテニス、柔道（前職で仕方なく・汗）  
他にソフトボール
- 関西に来て戸惑った事は？  
エスカレーターの乗り方が逆。食事の味付けが  
薄い（・・・でも慣れました。笑）
- 関西弁の印象は？  
関東のTVで連日聞いていた関西弁を身近で聞く事  
ができ感動！在任中に習得したいです。
- 好きな野球チームは？  
楽天（娘の高校の先輩が所属している  
から）巨人ではありません・・・汗汗



あのブロッコリーが2026年度から「指定野菜」になるそうです。ジャガイモ以来半世紀ぶりなんだとか。指定野菜に格上げすると何が変わるのでしょう？ 実は国から補助金が出て安定供給に繋がるらしいのです。天候に左右される農業なので、農家さんは安心ですね。そういえば、ひと昔前は海外産のものが散見されましたが、最近は国産が9割を占めます。ちなみに指定野菜には、キャベツ、きゅうり、大根、白菜など14品目。では今回注目のブロッコリーが、なぜ選ばれたかということ、ビタミンCやベータカロチン、今注目のタンパク質においては野菜の中でNo.1という栄養価の高さで最近の消費量や出荷量も倍増しているのだそうです。お弁当の彩りとしても重宝しますよね。以前、友人の畑でブロッコリーを収穫した時に、深緑の大きな葉の根元にみずみずしくこんもりした姿のブロッコリーを見つけた時の興奮は忘れられず、それ以来大ファンになっています。今、注目のブロッコリー！食べ方や調味料など、これからドンドン進化していくかもしれませんね～。

